



石狩北部地区消防事務組合では、北海道の緊急消防援助隊の第1次派遣隊として、6人が出発。札幌市消防局の隊員と合同で、宮城県石巻市を中心に被災者の救出・救助活動を行いました。

東北地方太平洋沖地震 関連情報

※3月22日(火)現在の情報を掲載しています

募金箱を設置しました 市では、東北地方太平洋沖地震で被災した方々を支援するため、市内の11施設で義援金を受け付けています。

設置施設

- ・市役所 ・厚田支所 ・浜益支所 ・りんくる ・市民図書館 ・花川北コミセン
- ・花川南コミセン ・八幡コミセン ・市民プール ・B&G海洋センター
- ・サン・ビレッジいしかり

問合せ 総務課 ☎72-3149 / ☎72-3190 市社会福祉協議会 ☎72-8181

※募金は現金に限ります。個人からの物品の提供は、輸送ルートや支援物資の品目が限られることから受け付けできません
 ※領収書の発行を希望する方は、事前に市社会福祉協議会へお問い合わせください

●募金は郵便振替でも受け付けています

口座番号 00170-6-518(中央共同募金会) / 00140-8-507(日本赤十字社)

※通信欄に「東北関東大震災義援金」と明記してください。振込手数料が無料になります



姉妹都市からメッセージが届いています

姉妹都市のキャンベルリバー市(カナダ)、ワニノ市(ロシア)、彭州市(中国)から、被害を心配する手紙が届きました。石狩市からは市内において人的・物的被害はないこと、被災地の方々に対してできる限りの支援をしていくことをお伝えしています。

3月23日(水)に来市を予定していた、キャンベルリバー市からのヤングアンバサダー事業は残念ながら中止となりました。過去に石狩市を訪れた方たちからも、石狩のホストファミリーや友人たちの無事を心配するメールが寄せられています。



被災地への物資提供・職員派遣

3月16日(水)、市では当別町と姉妹都市関係にある宮城県大崎市に対し、毛布や缶詰食料品など備蓄している物品を提供しました。17日(木)には、市内関係団体と輸送等について協議する会議を開き、市内団体が取りまとめた支援物資を市が窓口となって受け入れ、被災地へ届けることとしました。

3月22日(火)、第4次緊急消防援助隊の消防職員5人が、23日(水)には下水道課の職員2人が被災地へ向け、出発しています。

行方不明者相談ダイヤル(県警)

岩手 : 0120-801-471
宮城 : 022-221-2000
福島 : 0120-510-186

学び交流センター

かつての学び舎(旧紅葉山小学校)が、一般市民の生涯学習の場、交流の場に生まれ変わりました。

何人からでもOK!
人数の使用条件はありません。



市教育委員会 笠井友香

多目的ホール

ミニコンサートや展覧会、ダンスができる空間です。ピアノが設置されていて、可動式展示用パネル(木製)も利用できます。定員50人~100人。

使用料

1時間300円/全日2,900円



研修室

研修室は全部で4つあり、そのうち1室が和室(24畳)になっています。会議や合唱練習の場として、また舞踊や創作活動の場としてもご活用ください。

使用料

**1時間100円/
全日1,000円**



視聴覚室

プロジェクターが利用でき、ピアノと黒板を設置しているため、合唱練習や講座の開催場所としても最適です。定員70人。

使用料

1時間200円/全日1,900円



空き室状況は電話で確認できます!

こんな建物です!



平成22年まで紅葉山小学校として活用されていた建物。現在は、児童デイサービス「ばれっと」や北海道星置養護学校石狩紅葉山校舎としても利用されています。

開館時間 9:00~21:00

休館日 毎週火曜、12月29日~1月3日

申込方法 学び交流センターの窓口で「石狩市学び交流センター使用申請書」を受け取り、記入・提出(ファクス可)したら同センターで使用料を納付してください。

**申込・問合せ
そのほか** 石狩市学び交流センター(花川北3-3-1) ☎74-8889
会議机やパイプいす、パネルカーペット・畳、可動式展示用パネルなどの備品があり、必要に応じて貸し出します(使用後は要返却)。